

# 令和4年度 「学校評価」

岩手県立種市高等学校

## 1 目的

- (1) 学校が、自らの教育活動その他の学校運営について、目指すべき目標を設定し、その達成状況や達成に向けた取組の適切さ等について評価することにより、学校として組織的・継続的な改善を図ること。
- (2) 学校が、自己評価及び保護者など学校関係者等による評価の実施とその結果の公表・説明により、適切に説明責任を果たすとともに、保護者、地域住民等から理解と参画を得て、学校・家庭・地域の連携協力による学校づくりを進めること。
- (3) 学校の設置者等が、学校評価の結果に応じて、学校に対する支援や条件整備等の改善措置を講じることにより、一定水準の教育の質を保証し、その向上を図ること。

## 2 実施内容

- (1) 自己評価\*実施義務：「学校評価アンケート」（教職員）の実施
- (2) 学校関係者評価\*努力義務：「学校評価アンケート」（保護者）の実施と学校運営協議会委員からの評価
- (3) アンケートを以下のとおり実施・集計し評価を行った。

対象	回答開始日時	回答締切	実施方法
保護者	令和4年11月30日(水) 案内配付	12月9日(金)	Forms で回答
教職員	令和4年11月30日(水) 案内	12月9日(金)	

※保護者は、用紙による回答も可とした。

## 3 アンケートへの回答

対象	回答数/在籍	回答率	備考
保護者	119/108	110%	保護者2名での回答あり
教職員	27/27	100%	

## 4 本校の学校評価アンケートについての説明

- (1) 教職員アンケートの質問内容は、学校経営計画に基づいたものになっております。このことで、今年度の取り組みを振り返り、課題と感じている部分を検証し、成果を確かめることができます。各課、教科、個人の改善点として、また、来年度の重点目標を設定する際に、この結果を参考にしたいと考えております。
- (2) アンケートの各質問事項の下の部分に解説がございます。これは、質問内容に対して今年度どのような行事が行われたか、また、各事業の推進と達成目標、補足説

明等を記してあります。生徒に対しどのような教育効果を期待しているのか、その意義について確認できるようにしております。学校における各種の活動がバラバラにならないよう、そして、一年間の学校の動きを共有することもできるという点も狙いの一つとなっております。

(3) 保護者アンケートの解説では、本校の取り組みが、次の2つの点を意識できているかということを確認したいと考えております。

ア 生徒や保護者の方々の願いや期待を踏まえているか。

イ 本校の目指す学校像や生徒像が描かれ、その実現を図るための方策に対して、組織的に取り組んでいるか。

5 学校評価アンケート集計結果 下記別紙資料参照

6 学校運営協議会委員の評価（第3回学校運営協議会開催：R5.2.6）

重点目標	学校運営協議会委員評価	改善方策
1 学習指導の充実 (授業力と学力の向上)	先生方が個に応じて、きめ細かく丁寧に指導していることを評価したい。	家庭学習時間の確保が課題となっているが、家庭教育推進の浸透を図る工夫をお願いしたい。
2 生徒指導の充実 (基本的生活習慣の確立)	年間欠席率の目標値が達成されており素晴らしい。大変喜ばしく思う。学校が楽しく、先生方との関係が良好である証だろう。	生徒一人ひとりがやりがいを感じ、自分がやりたいものに全力を注げる環境を整えていく。
3 自己の存在意義を意識させ社会の一員としての生き方を身につけさせる指導の充実	高値推移は学校経営が安定しているものと考え。いじめ案件については細かなことでも親身な生徒対応をお願いしたい。	軽微な案件も見逃さず特別指導を行い、多くの教職員で指導にあたった。全教職員が足並みをそろえ、生徒の小さな変化も見逃さない指導を継続したい。
4 進路希望の実現 (キャリア教育の推進)	進路目標が達成されていることは、3年間を見通した指導が行われている証でもある。また、個の学習習熟度に応じた指導を親身になり行っている成果でもあり、進学、就職共に生徒のニーズに応えるものになっていると感じる。	面談等による生徒との関わりを多く設け、各自の目標を設定させ、達成感を積み重ねることによって目標の達成、自己肯定感の醸成につなげたい。また、資格を取得することの意義や有効性について再認識させ、取得率上昇の指導法について考えたい。
5 学校の魅力発信（広報活動の充実）	魅力化協働パートナーの協力もあり、頻繁に更新されている印象である。今後も活発な情報発信をお願いしたい。	地域の中学生数が減少している現状で定員の確保は安易なことではないが、本校の存続・発展のために社会情勢を鑑みたPR活動を模索し生徒数の増加を図りたい。

## 7 学校評価へのお礼

今回のアンケートでは、おかげさまで各項目において比較的高い評価をいただいております。これは本校職員の指導だけではなく、本校教育活動にご理解とご協力をいただきながら、お力添えをいただいております皆様のご指導があつてのことと感じております。地域・行政に支えられながら、また、PTA活動を通して、地域の方々と交流する場や、地域の素晴らしさを探究する機会をいただいていることも、生徒の成長と充実した高校生活につながっている要因だと考えております。

しかし、本校の教育活動が、課題の一つである新入生確保にまで結びついているかと言えば厳しい状況にあります。少子化の波が押し寄せる中、いかに魅力ある学校づくりを目指していくかと同時に、行政、地域、小中学校、民間企業等の各機関と連携を図りながら新入生確保に努めていくことも重要かつ喫緊の課題となっております。

本校は教職員一丸となり、地域や学校の課題を共有しながら、ご協力いただける地域、保護者の皆様と強い協働の関係性を構築し、課題改善に向けて取り組んでいく決意がございます。皆様には、生徒、学校、地域の未来のために、より良い学校づくり、地域づくりに向けて、展望ある視点でご協力いただいておりますこと、心より感謝申し上げます。

令和4年度 学校評価アンケート（保護者） 集計結果

4 そう思う 3 どちらかといえばそう思う 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない						
【数値の単位:%】						
質問 No	内 容	評 価				グラフ
		肯定 ←		→ 否定		
		4	3	2	1	
1	学校は日常の様子について、情報発信を適切に行っている。	50.8	40.7	6.8	1.7	
	【SNSによる情報発信を充実させ、広報活動に努めている】 ・note:魅力化協働パートナーの千葉桃子さんが記事を執筆。 ・Facebook:今年度から開設。 ・学校通信:種高魂をFacebookにも掲載。 ・マチコミメールでの連絡情報発信。 ・家庭との連絡を密にし、休まない指導を徹底する。 ・欠席連絡、Formsを利用開始。 ・寮生保護者連絡用、Teamsの立ち上げ。 【学校評価結果を共有、公表し、学校経営の改善に向け活用している】 ・2月の学校運営協議会で提示。学校ホームページにも掲載予定。					
2	P T A 活動は、適切になされている。	59.3	36.4	4.2	0.0	
	・朝の一声運動実施（8/17～19）8名のご協力をいただきました。 ・種高祭バザー実施（10/14準備、15一般公開）延べ36名のご協力をいただきました。					
3	施設・設備など、学習環境が整っている。	53.4	38.1	7.6	0.8	
	・学校内、敷地内の環境整備。 ・各教室にエアコン設置。 ・黒板の貼り換え、Wi-Fi、プロジェクターを各教室へ配備。 ・レスリング場、天井改修工事完了。					
4	お子様は普段、家庭学習 1 時間以上取り組んでいる。	22.0	37.3	22.0	18.6	
	【家庭学習と基礎学力の定着を目指し課題の計画性や妥当性を検証している】 【互見授業や研修会を通して授業方法を研究し、「わかる授業」を実践している】 【観点別評価に基づいた指導を心掛け、授業改善や学力向上に努めている】 【朝学習に全校をあげて取り組むとともに、資格取得の促進を図る】					
5	進路指導は、生徒たちにとって適切なものになっている。	54.2	39.8	5.9	0.0	
	【進学希望者は大学見学やガイダンスを通し、就職希望者はインターンシップや職場見学を通して、自ら主体的に進路選択できるよう様々な機会を与える】 【職員が進学・就職、それぞれに対応できる指導力を身に付けられるよう、指導体制を整える】 【自ら課題を見つけ、主体的に課題解決に取り組む姿勢を育む指導をしている】 ・学校説明会、就職説明会を希望者に実施。（進路） ・インターンシップ 2 年生実施。 ・地域産業ワールドカフェ(7.25)実施。 ・弘前大学オープンキャンパス(8月)参加。(普通科1～3年B1-入) ・高大連携ウインターセッション参加(2年3名、1年7名)(12.26,27)					

質問 No	内 容	評 価				グラフ
		肯定 ←		→ 否定		
		4	3	2	1	
6	生徒指導は、生徒たちにとって適切なものになっている。	そう思う 47.5	どちらかといえば そう思う 46.6	どちらかといえば そう思わない 5.9	そう思わない 0.0	
	【生徒が社会の一員としての自覚をもって行動できるよう、生徒に対し「大人」として接している】 【整容、挨拶、マナー等の意識を涵養する指導をしている】 ・始業式での整容点検、授業の挨拶時、朝の挨拶運動を実施。					
7	学校行事（スポーツ大会、種高祭、修学旅行等）は適切なものになっている。	そう思う 55.1	どちらかといえば そう思う 39.0	どちらかといえば そう思わない 5.1	そう思わない 0.0	
	・海洋開発科3年の地域貢献活動15回実施。 ・ビーチクリーンボランティア(年6回)参加。 ・子ども食堂のお手伝いボランティア(年8回)参加。					
8	部活動は、生徒たちにとって適切なものになっている。	そう思う 57.6	どちらかといえば そう思う 34.7	どちらかといえば そう思わない 3.4	そう思わない 4.2	
	・特別活動への積極的参加を促し、生徒の能力の伸張や自他を認めて協働する意識を醸成している。					
9	学校生活において、生徒たちの安全は確保されている。	そう思う 62.7	どちらかといえば そう思う 35.6	どちらかといえば そう思わない 3.4	そう思わない 4.2	
	【生徒の防災意識を高め避難方法や災害時の行動について自覚させている】 ・防災避難訓練5月(地震災害)、9月(火災)年2回実施。 ・まちの防災講演会・座談会(11月)実施。 ・情報モラル講座(4月)の実施。					
10	いじめの未然防止・早期発見のために取り組んでいる。	そう思う 50.0	どちらかといえば そう思う 47.5	どちらかといえば そう思わない 0.8	そう思わない 1.7	
	【情報モラルを身に付けさせ、非行やいじめの温床をつくらせない指導をしている。】 ・いじめ防止対策委員会、年4回実施。 ・情報モラル講座(4月)の実施。 ・保護者アンケート年2回(6月・11月)三者面談に活用。 ・生徒アンケート年4回(6・9・11・2月)実施。					
11	困ったことがあるときに、先生方に相談しやすい環境・雰囲気がある。	そう思う 47.5	どちらかといえば そう思う 49.2	どちらかといえば そう思わない 2.5	そう思わない 0.8	
	【生活アンケートや生徒との面談により、生徒の小さな変化を見逃さないよう心掛けている】 【ひとりで悩まず、どこかに相談するという意識を浸透させている】 ・保護者：いじめに関わるアンケート年2回(6月・11月)三者面談に活用。 ・生徒：生活アンケート年4回(6・9・11・2月)実施。 ・いじめ防止対策委員会実施：年4回(面談、指導方法を検討) ・2年思春期ごろの健康講演会(9月)、1年ストイシズム講座(9月) ・高2意識調査「悩みなど困った時に相談する、学校以外の相談窓口があることを知っていますか。」「知っている」91%。					

質問 No	内 容	評 価				グラフ
		肯定 ←		→ 否定		
		4	3	2	1	
12	お子様の友人関係は良好である。	4 そう思う	3 どちらかといえば そう思う	2 どちらかといえば そう思わない	1 そう思わない	<p>66.9 31.4 1.7 0.0</p> <p>0% 50% 100%</p>
	<p>【生徒の能力の伸張や自他を認めて協働する意識を醸成している】</p> <p>・高2意識調査「人が困っているときに進んで助けようと思いますか。」 「そう思う」68%、「どちらかといえばそう思う」29%。</p> <p>・「話し合いの場で、自分の考えを相手にきちんと伝えながら、少数の意見にも耳を傾け、意見をまとめていると思いますか。」 「そう思う」21%、「どちらかといえばそう思う」59%。</p>					
13	お子様が充実・満足した学校生活を送っている。	4 そう思う	3 どちらかといえば そう思う	2 どちらかといえば そう思わない	1 そう思わない	<p>56.8 39.0 4.2 0.0</p> <p>0% 50% 100%</p>
	<p>・生徒：学校生活アンケート（1～3回集計結果） 「学校生活に満足」【80%以上目標】 結果 94.1%。</p>					
14	ご意見やご要望等がございましたら自由にご記入ください。					
	① 親身に進路指導して頂きありがとうございました。					
	② ご苦労様です！いつも有難う御座います。これからも宜しくお願い致します					
	③ 子どもが、いつも大変お世話になっております。これからも宜しくお願い致します。					
	④ 大切に育ててくださり感謝しています。					
	⑤ お世話になっております。送迎の際、道路から敷地に入る際もう少し段差を無くしていただくと助かります。					
	⑥ お世話になっております。今まで前例がない場合でも柔軟に対応して頂きたいです。					
	⑦ 参観日など無いため学校生活の様子が分かりづらい。写真や動画を載せてくれたら学校での様子がわかって良いのかなと思います					
	⑧ 前年度よりもマチコミでの発信が減ったような気がします。部活、学校生活の発信がもう少しあるといいなと思います。					
	⑨ 学校生活などをすべて把握しておらず、回答が難しい質問もあることから、質問の選択肢にわからないが必要だと思う。					
	⑩ 先日要望があったTeamsがやっぱりよくわかりませんでした。もっと説明が必要だと思います。					
	⑪ 息子が教えるのも遅いかもしれませんが、受験料や遠征費の集金が急で困る時があるので、もう少し早めに知らせてくれると助かります。出来ればこのメールでもお願いしたいです。					
	⑫ 進路や、学校の設備にもっと力を入れて欲しい。					
	⑬ 寮生のWi-Fi環境をもう少し改善させてあげてほしいです。					

令和4年度 学校評価アンケート（教職員用） 集計結果

4 そう思う 3 どちらかといえばそう思う 2 どちらかといえばそう思わない 1 そう思わない						
【数値の単位:%】						
質問 No	内 容	評 価				グラフ
		肯定 ←	→ 否定			
		4	3	2	1	
1	互見授業や研修会を通して授業方法を研究し、「わかる授業」を実践している。	そう思う 59.0	どちらかといえ ばそう思う 37.0	どちらかといえ ばそう思わない 4.0	そう思わない 0.0	
	・授業研究テーマは①思考力・判断力・表現力の育成②ICT活用③個人研究テーマとする。 ・いわゆる授業づくり3点(学習の見直し、課題解決、振り返り)を意識して授業計画を立てる。 ・指導と評価等に関わる実践報告を年4回実施している。					
2	観点別評価に基づいた指導を心掛け、授業改善や学力向上に努めている。	そう思う 63.0	どちらかといえ ばそう思う 33.0	どちらかといえ ばそう思わない 4.0	そう思わない 0.0	
	・高2意識調査「先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれていると思いますか。」という質問に対して、「そう思う」41%、「どちらかといえばそう思う」56%。 ・「生徒の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていると思いますか。」という質問に対して、「そう思う」38%、「どちらかといえばそう思う」44%					
3	家庭学習と基礎学力の定着を目指し、課題の計画性や妥当性を検証している。	そう思う 26.0	どちらかといえ ばそう思う 56.0	どちらかといえ ばそう思わない 19.0	そう思わない 0.0	
	・保護者アンケート「そう思う」23%、「どちらかといえばそう思う」38%					
4	朝学習に全校をあげて取り組んでいる。	そう思う 56.0	どちらかといえ ばそう思う 33.0	どちらかといえ ばそう思わない 11.0	そう思わない 0.0	
	・朝学習に全校をあげて取り組むとともに、資格取得の促進を図る。					
5	自ら課題を見つけ、主体的に課題解決に取り組む姿勢を育む指導をしている。	そう思う 26.0	どちらかといえ ばそう思う 48.0	どちらかといえ ばそう思わない 26.0	そう思わない 0.0	
	・高2意識調査「自分の興味関心のある情報について新聞や本、インターネットなどを使って自ら調べていますか。」 「調べている」67.6%、「どちらかといえば調べている」23.5% ・「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいたと思いますか。」 「そう思う」23.5%、「どちらかといえばそう思う」50%					
6	整容、挨拶、マナー等の意識を涵養する指導をしている。	そう思う 41.0	どちらかといえ ばそう思う 52.0	どちらかといえ ばそう思わない 7.0	そう思わない 0.0	
	・始業式での整容点検、授業の挨拶時、朝の挨拶運動を実施。 ・保護者アンケート「生徒指導は、生徒たちにとって適切なものになっている。」 「そう思う」48%、「どちらかといえばそう思う」46%。					

7	家庭との連絡を密にしている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
		63.0	37.0	0.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・家庭との連絡を密にし、休まない指導を徹底する。</li> <li>・欠席連絡、Formsを利用開始。</li> <li>・寮生保護者連絡用、Teamsの立ち上げ。マチコミメールでのお知らせ。</li> <li>・保護者アンケート「学校は日常の様子について、情報発信を適切に行っている。」</li> </ul> <p>「そう思う」52%、「どちらかといえばそう思う」42%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「PTA活動は、適切になされている。」</li> </ul> <p>「そう思う」60%、「どちらかといえばそう思う」37%。</p>						
8	生活アンケートや生徒との面談により、生徒の小さな変化を見逃さないよう心掛けている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
		67.0	30.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケート年2回（6月・11月）三者面談に活用。</li> <li>・生徒アンケート年4回（6・9・11・2月）実施。</li> <li>・保護者アンケート</li> </ul> <p>「いじめの未然防止・早期発見のために取り組んでいる。」</p> <p>「そう思う」50%、「どちらかといえばそう思う」48%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「困ったことがあるときに、先生方に相談しやすい環境・雰囲気がある。」</li> </ul> <p>「そう思う」47%、「どちらかといえばそう思う」50%。</p>						
9	情報モラルを身に付けさせ、非行やいじめの温床をつくらせない指導をしている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
		52.0	44.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・高2意識調査「平日（月～金）1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンを利用しますか。」</li> </ul> <p>3時間以上50%、2～3時間24%、1～2時間21%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ルールを守って、情報機器(携帯電話、スマートフォン、パソコン等)を利用することが大切だと思いますか。」</li> </ul> <p>「大切だと思う」68%、「どちらかといえば大切だと思う」29%。</p>						
10	生徒が社会の一員としての自覚をもって行動できるよう、生徒に対し「大人」として接している。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
		48.0	44.0	7.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校生活アンケート「学校生活に満足」【80%以上】</li> </ul> <p>結果 94.1%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「お子様が充実・満足した学校生活を送っている。」</li> </ul> <p>「そう思う」57%、「どちらかといえばそう思う」39%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高2意識調査「自分には良いところがあると思いますか。」</li> </ul> <p>【60%以上】「そう思う」35%、「どちらかといえばそう思う」47%。</p>						
11	特別活動への積極的参加を促し、生徒の能力の伸張や自他を認めて協働する意識を醸成している。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	
		37.0	44.0	19.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケート「学校行事（スポーツ大会、種高祭、修学旅行等）は適切なものになっている。」</li> </ul> <p>「そう思う」55%、「どちらかといえばそう思う」39%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・高2意識調査「人が困っているときに進んで助けようと思いますか。」</li> </ul> <p>「そう思う」68%、「どちらかといえばそう思う」29%。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「話し合いの場で、自分の考えを相手にきちんと伝えながら、少数の意見にも耳を傾け、意見をまとめていると思いますか。」</li> </ul> <p>「そう思う」21%、「どちらかといえばそう思う」59%。</p>						

12	生徒の防災意識を高め、避難方法や災害時の行動について自覚させている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		59.0	37.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・防災避難訓練 5月(地震災害)、9月(火災)年2回実施。</li> <li>・まちの防災講演会・座談会(11月)実施。</li> <li>※ Jアラートが発令したときの対応を確認しておく。</li> </ul>						
13	ひとりで悩まず、どこかに相談するという意識を浸透させている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		52.0	44.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年思春期こころの健康講演会(9月)、1年ストレスマネジメント講座(9月)</li> <li>・高2意識調査「悩みなど困った時に相談する、学校以外の相談窓口があることを知っていますか。」 「知っている」91%。</li> </ul>						
14	進学希望者は大学見学やガイダンスを通し、就職希望者はインターンシップや職場見学を通して、自ら主体的に進路選択できるよう様々な機会を与えている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		63.0	33.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校説明会、就職説明会を希望者に実施。(進路)</li> <li>・高2意識調査「将来希望する職業(仕事)について考えていますか。」 「考えている」38%、「少し考えている」50%。</li> <li>・インターンシップ2年生実施。</li> <li>・地域産業ワールドカフェ(7.25)実施。</li> <li>・弘前大学オープンキャンパス(8月)参加。(普通科1~3年BJ-入)</li> <li>・高大連携ウインターセッション参加(2年3名、1年7名)(12.26,27)</li> </ul>						
15	職員が進学・就職、それぞれに対応できる指導力を身に付けられるよう、指導体制が整っている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		26.0	59.0	15.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者アンケート「進路指導は、生徒たちにとって適切なものになっている。」 「そう思う」55%、「どちらかといえばそう思う」39%。</li> </ul>						
16	学校評価結果を共有、公表し、学校経営の改善に向け活用している。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		41.0	52.0	7.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートの質問事項を学校経営計画に沿ったものに修正。</li> <li>・教職員と保護者を対象とした。</li> <li>・2月の学校運営協議会で提示。学校ホームページにも掲載予定。</li> </ul>						
17	S N Sによる情報発信を充実させ、広報活動に努めている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		59.0	37.0	4.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・note:魅力化協働パートナーの千葉桃子さんが記事を執筆。</li> <li>・Facebook:今年度から開設。</li> <li>・学校通信:種高魂をFacebookにも掲載。</li> </ul>						
18	体験入学、高校説明会、種高祭、中学校訪問等を活用して、定員の確保に努めている。	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	<p>0% 50% 100%</p>
		59.0	33.0	7.0	0.0	
<ul style="list-style-type: none"> <li>【体験入学、高校説明会、種高祭、中学校訪問等を活用して、定員の50%確保に努める】</li> <li>・中学3年生1日体験入学実施。51名参加。(7.25)、中学2年生体験入学実施。64名参加。(10.28)</li> <li>・高校説明会12回実施。</li> <li>・校長、副校長による八戸市近隣の中学校訪問。</li> </ul>						

19	<p>【普通科】探究活動の中で地域の方々と交流したり伝統文化を学ぶことで郷土愛を育む取り組みが行われている。</p> <p>【海洋開発科】高大連携を推進し、海洋教育を充実させると共に、関係機関・地域の協力により海洋開発科の資格取得を確実なものにできるよう取り組んでいる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思わない</th> <th>そう思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>59.0</td> <td>30.0</td> <td>11.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	59.0	30.0	11.0	0.0	
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない							
59.0	30.0	11.0	0.0								
<p>・海洋開発科3年 八戸工大と連携。(4回訪問)</p> <p>・高2意識調査「自分の住む地域や社会をよくするために何をすべきか考えることがありますか。」</p> <p>「考える」12%、「どちらかといえば考える」38%。</p> <p>・「自分の住む地域には良いところがあると思いますか。」</p> <p>「そう思う」38%、「どちらかといえばそう思う」50%。</p>											
20	<p>地域のボランティア活動に参加する等、地域貢献を意識した活動に積極的に取り組んでいる。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思わない</th> <th>そう思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>44.0</td> <td>48.0</td> <td>7.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	44.0	48.0	7.0	0.0	
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない							
44.0	48.0	7.0	0.0								
<p>・海洋開発科3年の地域貢献活動15回実施。</p> <p>・ビーチクリーンボランティア(年6回)参加。</p> <p>・こども食堂のお手伝いボランティア(年8回)参加。</p> <p>・高2意識調査「学校や地域が行う体験活動に、今後も継続して参加したいと思いますか。」という質問に対して、「そう思う」35%、「どちらかといえばそう思う」47%。</p>											
21	<p>震災学習列車活用スクールにより、東日本大震災当時の様子や今の被災地の状況、復興に向けた町づくりについて学習している。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思わない</th> <th>そう思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>63.0</td> <td>33.0</td> <td>4.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	63.0	33.0	4.0	0.0	
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない							
63.0	33.0	4.0	0.0								
<p>・6月実施(2・3年)</p>											
22	<p>いわての復興教育スクールを通し、町づくりへの参画意識を高め、地域の一員であることを自覚させる指導が行われている。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>そう思う</th> <th>どちらかといえばそう思う</th> <th>どちらかといえばそう思わない</th> <th>そう思わない</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>37.0</td> <td>48.0</td> <td>15.0</td> <td>0.0</td> </tr> </tbody> </table>	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない	37.0	48.0	15.0	0.0	
	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そう思わない							
37.0	48.0	15.0	0.0								
<p>・高2意識調査「自分の住む地域には良いところがあると思いますか。」</p> <p>「そう思う」38%、「どちらかといえばそう思う」50%。</p>											
23	<p>ご意見やご要望等がございましたら自由にご記入ください。</p>										
①	<p>スマホの指導や、頭髮指導等について教員によって差があるのが気になります。(あるクラスではツブロックを指導しているのに、別なクラスでは放置など) 挨拶も学年によって差があると感じます。</p>										
②	<p>私自身に専門性などが足りないため、部活動指導員など外部人材の確保がもっとできると良いのではと個人として感じています。</p>										
③	<p>日ごろから、普通科の先生方の指導力が素晴らしいと感じている。</p>										